

EXHIBITION OF YABUCHI SATOSHI



座敷童子/ざしきわらし 平成3年(1991)

# 藪内佐斗司の 博物学的世界展

平成5年 9月26日(日)~10月24日(日) 刈谷市美術館 〒448 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地  
TEL 0566-23-1636 FAX 0566-26-0511

開館時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 初日開館/午前11時 休館日/毎週月曜日(但し10月11日は開館、10月12日火は休館) 交通案内/JR東海道本線・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩7分 無料駐車場あり  
主催/刈谷市・刈谷市教育委員会・中日新聞社・藪内佐斗司の博物学的世界展実行委員会 後援/愛知県教育委員会 入場料/一般 800円(600円)・学生(小・中・高・大学生) 500円(300円) ※ ( )内は前売り及び20人以上の団体料金

# 藪内佐斗司の 博物学的世界展

平成5年 9月26日(日)～10月24日(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 初日午前11時開館 毎週月曜休館(10月11日開館、翌12日休館)  
主催/刈谷市・刈谷市教育委員会・中日新聞社・藪内佐斗司の博物学的世界展実行委員会 後援/愛知県教育委員会

愛知県刈谷市住吉町4-5 ☎0566-23-1636 刈谷市美術館 JR・名鉄「刈谷駅」下車、南口から徒歩7分



日曜童子/にちようどうじ  
平成2年(1990)



智慧の童子/ちえのどうじ  
平成4年(1992)

日常の生活空間に生きづく彫刻を造りつづける彫刻家・藪内佐斗司氏の展覧会を開催いたします。

藪内氏は、昭和28年大阪に生まれ、昭和53年東京芸術大学美術学部彫刻科を卒業、55年同大学院美術研究科を修了しました。その後、同大学保存修復技術研究室助手を勤め、仏像の修復を手掛けました。

その制作の源に広がる豊かな『東洋的世界観』。「自分が見たもの触ったものをそのまま形にしたい」。平安・鎌倉時代の木彫りの伝統技法に培われた藪内氏の作品は、「霊の脱け殻」「生命体の鑑」「魂よりも魂が宿っていたものの殻としての

形態」をかたち造っています。古典の物語や身近な動物たちの姿。連続性と運動性をも持ち合わせた作品は、設置空間に不思議な魅力を生み出し、作家の掌の温かさを感じる彫刻として、国内外から高い評価を得ています。

本展は、「人が認識しうるすべての具体」をテーマに、「かお」、「からだ」、「しんこう」、「ものがたり」、「いきものたち」を主題とした作品や「森の仲間たち」など、新作を含めた200余点により、軽妙で個性的な現代感覚にあふれた藪内氏の「博物学の世界」を紹介いたします。



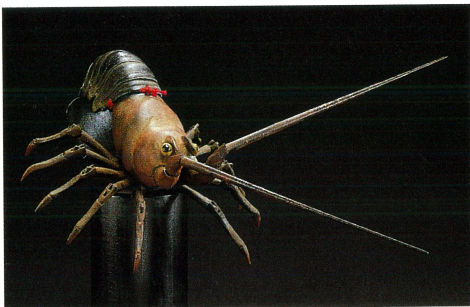
勇丸/いさみまる 平成4年(1992)



追い風童子/おいかぜどうじ 平成5年(1993)



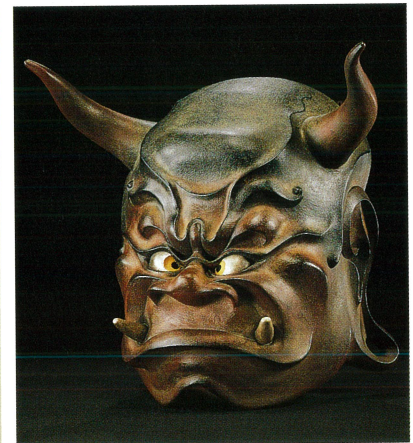
烏天狗/からすてんぐ 平成元年(1989)



威勢海老/いせいえび 平成元年(1989)



女の鑑-おつまみ/おんなのよろい-おつまみ  
平成2年(1990)



勝運牛頭大王/しょううんござうだいておう  
平成3年(1991)



## 刈谷市美術館

- 所在地  
愛知県刈谷市住吉町4-5  
TEL.(0566)23-1636
- 交通案内  
JF東海道本線・名鉄三河線  
「刈谷駅」下車、南口から徒歩7分
- 駐車場  
45台収容可能(無料)

## 藪内佐斗司の 博物学的世界展

●本券では入場できません。当日、本券を受けにお出し下さい。1枚につき1名様(下記割引料金にて)ご鑑賞いただけます。  
一般800円→700円/学生(小・中・高・大学生)500円→400円

## 藪内佐斗司の 博物学的世界展

●本券では入場できません。当日、本券を受けにお出し下さい。1枚につき1名様(下記割引料金にて)ご鑑賞いただけます。  
一般800円→700円/学生(小・中・高・大学生)500円→400円